

第一部 「行」と身心変容技法

科研研究年報誌『身心変容技法研究』第三号刊行にあたって——鎌田東二……1

修行論——町田宗鳳……3

社会的身心の拡張——危機への配慮——津城寛文……13

『莊子』の身心変容技法——中島隆博……18

チベットの宗教と身心変容技法の社会性——小西賢吾……25

空を飛ぶ女——後期密教におけるフェミニンなもの——永沢 哲……36

## 第二部 身心変容のワザ学

インターフェイスとしての夢と身体・他者——河合俊雄……47

旅と身心変容——芭蕉とともに——篠原資明……52

配慮の技法としての大峯修験道——倉島 哲……58

ベルクソン哲学の密教的解釈試論——棚次正和……67

## 第三部 身心変容の科学

研究報告…実践と検証への手探り——井上ウイマラ……78

瞑想は脳のネットワーク特性をどう変えるのか——脳波測定に向けての序論——齋木 潤……83

平静さの神経科学——一人称の体験から三人称の科学へ——藤野正寛……89

催眠と瞑想の脳内機構(その1)——乾 敏郎……104

## 第四部 シャーマニズムと身心変容技法

韓国のシャーマニズムと身心変容技法——金香淑……109

モンゴル・シャーマニズムの諸相——ブオの身心変容をめぐる——アルタンジョラー……118

「癒しのわざ」の現場から——治病・除災儀礼からたどる九州の「行者文化」——加藤之晴……124

科研「身心変容技法の比較宗教」国際シンポジウム「峨眉丹道医薬養生学派気功の講義と実修」——張明亮ほか……132

## 第五部 芸術と身心変容技法

ヒルデガルトの音楽と言葉——声を発し、記す身体——柿沼敏江……176

ディープ・リスニングと身心変容技法——ポーリン・オリヴェロスの体験を通じて——藤枝 守……188

記憶・知覚・身体への芸術的アプローチ——Inter Score / 行為を誘発する装置としての記譜——高橋 悟……195

芸術・芸能とシャーマニズム——柳宗悦の「神秘主義」論と岡本太郎の「シャーマニズム」論を中心に——鎌田東二……207